UNIVERSITY OF TOYAMA 富山大学

ぜひ本学の学生・
教職員と一緒に
キャンパスライフを
ご体験ください。

富大生と一緒に学びませんか？

平成29年度 後学期

富山大学
オープン・クラス

受講生募集要項

富山県民生涯学習カレッジ連携講座

オープン・クラスとは？

富山大学では、「オープン・クラス」と称して、学生のための通常の授業を地域の皆様に公開し、学びの場を広く提供しています。

富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

平成 29 年度後学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス	高岡キャンパス	杉谷キャンパス
授　　業	10月2日(月)～12月22日(金) ※一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。		
冬季休業	12月23日(土)～1月4日(木)		
授　　業	1月5日(金)～2月1日(木) ※一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。		
補　　講	2月2日(金)～2月8日(木) ※科目によって異なる場合があります。 当教員の指示に従ってください。		2月2日(金)～2月16日(金) ※科目によって異なる場合があります。 担当教員の指示に従ってください。
注　　意	＊1月12日(金)は大学入試センター試験準備のため休講とします。		
	＊11月1日(水)は金曜日の授業を行います。 ＊1月9日(火)は月曜日の授業を行います。		

授　業　時　間

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜1限 （6限）	夜2限 （7限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放事業の一環で、各学部及び教養教育（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をますます深めようとするものです。

今回は、これまでほとんど公開していなかった大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として位置づけ公開することとしました。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

なお、「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生（注１）として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注１）「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

富山大学のオープン・クラスについて

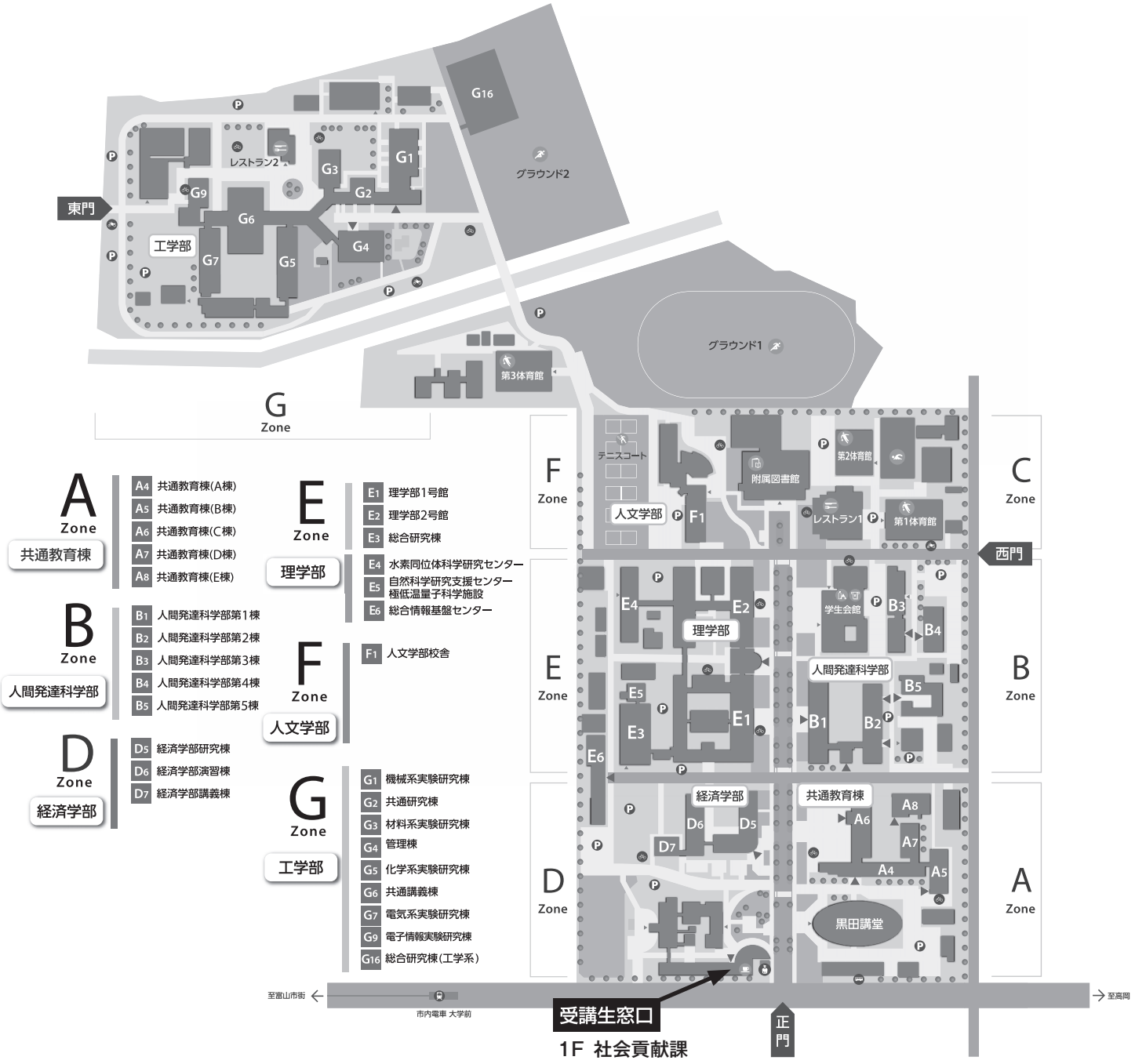
五福キャンパス
Ⅰ　実施形態 …… 4
Ⅱ　受講手続 …… 5
Ⅲ　受講に際して …… 6
Ⅳ　その他 …… 7
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育
・教養教育（五福）…… 8
○専門科目
・人文学部 …… 10
・人間発達科学部 …… 13
・経済学部…… 15
・理学部 …… 17
・工学部 …… 20
○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））
・経済学研究科…… 23
・理工学教育部（理学領域）…… 24
・理工学教育部（工学領域）…… 25

高岡キャンパス
Ⅰ　実施形態 …… 28
Ⅱ　受講手続 …… 29
Ⅲ　受講に際して …… 30
Ⅳ　その他 …… 31
オープン・クラス授業科目一覧
○専門科目
・芸術文化学部…… 32
○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））
・芸術文化学研究科…… 33

杉谷キャンパス
Ⅰ　実施形態 …… 36
Ⅱ　受講手続 …… 37
Ⅲ　受講に際して …… 38
Ⅳ　その他 …… 39
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育
・教養教育（杉谷）…… 40
○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））
・医学薬学教育部（医学領域）…… 40

受講希望調書 …… 41

五福キャンパス



<五福キャンパス受講生窓口>

富山大学　社会貢献課

〒930-8555　富山市五福3190

TEL　076－445－6956　FAX　076－445－6033

月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P 8 ～ P26 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。五福キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にもより高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、平成 29 年度後学期から、それまでほとんど公開していなかった大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）として位置づけ公開することとしました。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非挑戦してみてください。

なお、受講手続や受講料は、学部等の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受け付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の履修者が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン･クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 29 年 10 月２日（月）～平成 30 年２月１日（木）**です。

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成 29 年度後学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。
また、学期末の試験等は課しません。
全授業回数の2/3以上受講された方に修了証書を発行いたします。修了証書が必要な方は、受講科目の登録時に受講生窓口に申し出てください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の2/3以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（1時間を1単位とし、5単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**9月1日（月）から9月19日（火）**
受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出をお願いします。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を下記五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAXでお送りください。

富山大学　社会貢献課
〒930-8555　富山市五福3190
ＴＥＬ　076－445－6956　ＦＡＸ　076－445－6033
月曜日から金曜日の8:30から17:15まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴期間）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。
試聴期間：平成29年10月2日（月）～10月16日（月）
また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意願います。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**
五福キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円（税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、五福キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に、施錠した上で停めてください。これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○　教養教育
　　学務課　教養教育チーム　　電話 076-445-6031

○　人文学部
　　人文学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6138

○　人間発達科学部
　　人間発達科学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6261

○　経済学部、経済学研究科
　　経済学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6409

○　理学部、理工学教育部（理学領域）
　　理学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6546

○　工学部、理工学教育部（工学領域）
　　工学部総務課　教務担当　　電話 076-445-6698

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

＊教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	はじめての経済学	モヴシュク・ オレクサンダー	月2	未定	5名	A	パソコン使用（端末室の授業、Moodle 使用）
2	地球と環境	堀　川　恵　司	月2	未定	若干名	A	パソコン使用 （Moodle 使用）
3	化学物質の世界	鈴　木　　炎	月2	未定	若干名	A	
4	音楽	大　谷　多賀子	月2	未定	5名	A	
5	健康・スポーツ論	福　島　洋　樹	月2	未定	若干名	A	
6	ロシア語B (4)	武　田　昭　文	月2	未定	若干名	B	ロシア語初級文法（本学教養教育ロシア語A１G、A２G相当）を学修済であること。
7	中国語B (4)	末　岡　　宏	月2	未定	若干名	B	パソコン使用（端末室の授業、Moodle 使用） ※木曜５限に変更予定。２クラス開講するかは未定。
8	ラテン語B４	佐　藤　真基子	月2	未定	5名	B	
9	ドイツ語B (4)	阿　部　美　規	月4	未定	5名	B	事前に，授業内容およびレベルが受講希望者の要望・レベルとマッチしているか，簡単な面談を行います。
10	応用情報処理（HTML&CSS 入門）	遠　山　和　大	月5	未定	5名	B	パソコン使用（端末室の授業、Moodle 使用）
11	日本文学	朝　木　敏　子	火2	未定	若干名	A	シラバスの内容を必ず確認してください。
12	日本の歴史と社会	高　橋　浩　二	火1	未定	3名	A	
13	言語と文化	呉　人　　恵	火1	未定	5名	A	
14	日本文学	奥　野　美友紀	火1	未定	5名	A	
15	西洋の歴史と社会	大　西　吉　之	火2	未定	3～5名	A	
16	産業と経済を学ぶ	王　　大　鵬	火2	未定	若干名	A	
17	中国語B (4)	末　岡　　宏	火4	未定	若干名	B	パソコン使用（端末室の授業、Moodle 使用） ※木曜５限に変更予定。２クラス開講するかは未定。
18	人間と倫理	澤　田　哲　生	火5	未定	若干名	A	
19	現代と教育	藤　田　公仁子	火5	未定	5名	A	
20	東洋の歴史と社会	澤　田　　稔	火5	未定	若干名	A	
21	現代社会論	伊　藤　智　樹	火5	未定	3～5名	A	
22	経済生活と法	中　出　孝　典	火5	未定	3～5名	A	
23	地域の経済と社会・文化	山　根　　拓	火5	未定	若干名	A	
24	物理の世界	桑　井　智　彦	火5	未定	5名	A	

学部等名：教養教育

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
25	材料の科学	阿　部　孝　之	火5	未定	若干名	A	
26	ドイツ語B (4)	Wolfgang Zoubek	水4	未定	若干名	B	
27	健康・スポーツ論	堀　田　朋　基	木3	未定	若干名	A	
28	こころの科学	小　林　　真	木5	未定	5名	A	
29	現代と教育	土　井　　徹	木5	未定	3～5名	A	
30	外国文学	赤　尾　千　波	木5	未定	3名	A	
31	市民生活と法	香　川　　崇	木5	未定	5名	A	
32	生命の世界	伊野部　智　由	木5	未定	若干名	A	
33	技術の世界	鈴　木　正　康	木5	未定	5名	A	
34	コンピュータの話	中　島　一　樹	木5	未定	5名	A	
35	健康・スポーツ論	布　村　忠　弘	金2	未定	5名	A	
36	言語表現	佐　山　三千雄	金2	未定	5名	A	
37	ロシア語B (4)	カザケーヴィチ　マルガリータ アレクサンドロヴナ	金3	未定	若干名	B	日本語での説明はなく，ロシア語で授業を進めます。
38	朝鮮語B (4)	上　保　　敏	金3	未定	3名	B	シラバスをご覧になって、授業内容やレベルを御確認ください。
39	フランス語B (4)	梅　澤　　礼	金4	未定	5名	B	事前に面談を行います。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	哲学講読	永　井　龍　男	木・1	人文３	３名	A	
2	西洋思想史	永　井　龍　男	火・3	人文１	３名	B	
3	西洋古典語	永　井　龍　男	月・5	人文 601	３名	B	
4	哲学講読	池　田　真　治	火・4	人文 601	３名	B	
5	西洋思想史	池　田　真　治	金・2	人文１	５名	B	
6	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・4	人文 601	４名	C	
7	現代と思想	澤　田　哲　生	木・3	人文６	５名	A	
8	音声学Ⅱ	呉　人　　恵	火・3	人文３	若干名	B	
9	言語学概論Ⅰ	呉　人　　恵	木・4	人文６	若干名	A	
10	言語学特殊講義Ｅ	樋　野　幸　男	火・2	人文３	５名	B	
11	心理学特殊講義	黒　川　光　流	火・3	人文４	若干名	B	
12	日本史概説Ⅰ	鈴　木　景　二	水・1	人文３	５名	B	
13	日本史特殊講義	熊　谷　隆　之	木・3	人文１	５名	B	
14	古文書学実習	熊　谷　隆　之	金・3	人文２	５名	B	
15	西洋史特殊講義	入　江　幸　二	金・2	人文４	５名程度	B	
16	西洋史概説Ⅱ	南　　祐　三	火・3	人文２	若干名	B	
17	考古学特殊講義	髙　橋　浩　二	木・1	人文１	２名	B～C	
18	国際関係論概論	林　　夏　生 竹　村　　卓	木・1	人文４	２名	A	
19	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・5	人文３	２名	B	
20	社会文化特殊講義	林　　夏　生	火・1	人文２	３名	B	
21	社会学概論	伊　藤　智　樹	水・1	人文６	若干名	A	
22	人文地理学特殊講義	大　西　宏　治	火・3	人文 CL	５名	B	パソコン使用 （端末室の授業。Moodle 使用）
23	人文地理学演習	鈴　木　晃志郎	月・2	人文７	３名	B	
24	人文地理学講読	鈴　木　晃志郎	月・3	人文７	３名	C	
25	人文地理学概論	鈴　木　晃志郎	火・1	人文４	何名でも可	A	
26	文化人類学概論	藤　本　　武	木・4	人文４	５名	A	
27	国際文化概論	鈴　木　信　昭 齊　藤　大　紀 青　木　恭　子	火・2	人文４	５名	B	
28	外国語演習（中国語）	齊　藤　大　紀	月・3	人文 LL	３名	B	初級中国語ができること

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	中国文化演習	齊　藤　大　紀	金・4	人文502	3名	B	
30	日本文学史	小　谷　瑛　輔	木・3	人文4	5名	A	一定回数、日本の近代文学についてのプレゼンテーションを行って貰います。
31	朝鮮語コミュニケーション（作文）	和　田　とも美	月・2	人文211	3名	B	
32	朝鮮言語文化講読	上　保　　敏	金・4	人文211	3名	C	
33	朝鮮学入門	上　保　　敏 和　田　とも美	火・4	人文1	5名	A	
34	朝鮮語コミュニケーション（会話）	宋　　有　宰	火・4	人文211	5名	C	中級以上の学習者対象
35	朝鮮語コミュニケーション（会話）	宋　　有　宰	木・1	人文211	3名	B	朝鮮語学習歴2～3年目程度の初級レベルです
36	中国言語文化演習	大　野　圭　介	月・4	人文417	若干名	B	現代中国語を最低1年間学習済みであることを前提として授業を行う。
37	中国文学概論	大　野　圭　介	木・4	人文2	若干名	A	
38	英米言語文化演習Ⅰ	奥　村　　譲	火・2	人文2	3名程度	B	
39	英語学講読Ⅱ	奥　村　　譲	金・5	人文1	3名程度	C	
40	英米言語文化特殊講義	恒　川　正　巳	金・4	人文1	3名	B	
41	英米言語文化演習Ⅱ	恒　川　正　巳	木・4	人文1	3名	C	
42	英米言語文化特殊講義	大工原　ちなみ	水・1	人文2	3名	B	
43	英米言語文化演習Ⅱ	大工原　ちなみ	水・2	人文214	3名	C	
44	英米言語文化演習Ⅱ	藤　川　勝　也	金・4	人文2	若干名	C	
45	英文法	藤　川　勝　也	金・5	人文2	若干名	A	英語学概論に相当する授業で、高校までの英文法を復習するような授業ではありません。予め、シラバスをよく読んでおいて下さい。
46	ドイツ言語文化講読Ⅰ	宮　内　伸　子	金・2	人文7	2名	B	
47	ドイツ言語文化講読Ⅰ	黒　田　　廉	木・5	人文416	2名	B	事前に面接を行います。
48	ドイツ言語文化講読Ⅱ	黒　田　　廉	月・5	人文416	2名	C	事前に面接を行います。
49	ドイツ言語文化特殊講義	黒　田　　廉	木・4	人文416	2名	C	事前に面接を行います。
50	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（1）	ヴォルフガング ツォウベク	火・2	人文416	2名	B	
51	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（1）	ヴォルフガング ツォウベク	火・3	人文416	2名	C	
52	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（2）	ヴォルフガング ツォウベク	金・3	人文416	2名	B	
53	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング ツォウベク	金・2	人文416	2名	C	
54	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング ツォウベク	水・3	人文416	2名	B	
55	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング ツォウベク	水・2	人文416	2名	C	
56	ドイツ言語文化演習Ⅰ	ヴォルフガング ツォウベク	火・4	人文416	2名	B	
57	フランス文学史	中　島　淑　恵	月・3	人文6	若干名	B	事前に面接を行います。

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
58	フランス言語文化講読	中　島　淑　恵	月・4	人文 419	若干名	B	事前に面接を行います。
59	ロシア語学概論	中　澤　敦　夫	火・1	人文 316	5名	B	
60	ロシア言語文化講読Ⅰ	中　澤　敦　夫	木・4	人文 316	5名	B	
61	ロシア言語文化演習Ⅱ	中　澤　敦　夫	木・3	人文 316	5名	C	
62	ロシア文学史	中　澤　敦　夫	月・3	人文 316	5名	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	備考
1	心理学研究法	小川　亮	月・5	人間端末室	3名	B	パソコン使用（端末室の授業）
2	情報処理心理学	小川　亮	木・3	人間実践センター	3名	B	
3	認知心理学	小川　亮	金・5	人間実践センター	3名	B	
4	心理学教育論	小川　亮	金・2	人間実践センター	3名	B	
5	発達心理学	姜　信善	木・4	人間141	3名	B	
6	健康心理学	近藤龍彰	水・1	人間113	5名	B	
7	カウンセリング	石津憲一郎	月・2	人間実践センター	3名	B	※1
8	学級集団心理学	佐藤　徳	金・1	人間141	5名	B	
9	学校文化論	増田美奈	木・1	人間113	3名	A	
10	地域交流活動論	隅　敦	木・2	人間332	5名	A	
11	幼児理解と相談支援	小林　真	火・1	人間111	5名	A	
12	幼児教育・保育課程論	若山育代	金・3	人間113	3名	C	
13	保育内容総論	若山育代	火・4	人間111	3名	B	
14	社会福祉概論Ⅰ	志賀文哉	金・1	人間331	5名	A	
15	社会学	志賀文哉	金・4	人間331	5名	B	
16	知的障害児の生理・病理Ⅰ	宮　一志	木・1	人間114	10名	B	
17	病弱児の心理・生理・病理	宮　一志	水・1	人間114	10名	B	
18	軽度発達障害児教育総論	水内豊和	火・1	人間114	3名	B	
19	就労支援論	志賀文哉	木・3	人間116	5名	B	
20	司法福祉論	小林　真	木・4	人間114	3名	B	
21	保育原理	西館有沙	木・4	人間113	5名	A	
22	保育者論	若山育代	月・1	人間111	3名	B	
23	保育の心理学Ⅰ	小林　真	月・5	人間113	3名	A	
24	家庭支援論	西館有沙	火・4	人間113	5名	B	
25	地域と健康	布村忠弘	木・2	人間311	10名	B	
26	スポーツ心理学	福島洋樹	金・2	人間311	10名	B	
27	スポーツ社会学	神野賢治	月・4	人間311	3名	B	
28	スポーツ史	大川信行	水・1	人間331	3名	B	
29	運動生理学	堀田朋基	月・1	人間331	5名	B	
30	解剖学	布村忠弘	火・4	人間311	5名	A	

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
31	学校と健康	布　村　忠　弘	木・4	人間 342	10 名	B	
32	スポーツ指導論	佐　伯　聡　史	金・2	人間 332	5 名	B	
33	スポーツ運動学	佐　伯　聡　史	火・3	人間 311	5 名	B	
34	スポーツ動作分析法	堀　田　朋　基	火・4	人間 342	5 名	B	
35	環境科学入門	片　岡　　弘 林　　衛	水・2	人間 341	5 名	A	
36	環境とエネルギー	成　行　泰　裕	月・1	人間 211	3 名	C	
37	化学物質の機能と環境	片　岡　　弘	火・2	人間各実験室	5 名	A	パソコン使用 （Moodle 使用） 教室については、別途お問い合わせください。
38	科学技術社会論 （科学と技術の社会史）	林　　衛	木・1	人間端末室	5 名	A	パソコン使用 （端末室の授業。Moodle 使用）
39	地球表層変動学	椚　座　圭太郎	火・4	人間 221	5 名	B	
40	カラーコーディネート論	秋　月　有　紀	火・4	人間 211	5 名	B	
41	生活工学	秋　月　有　紀	木・1	人間 211	5 名	A	
42	都市景観論	秋　月　有　紀	木・2	人間 211	5 名	A	
43	ヒトの動きの機能解剖学	鳥　海　清　司	火・1	人間 311	3 名	A	パソコン使用 （Moodle 使用）
44	身体の形態と機能の測定	鳥　海　清　司	金・3	人間 332	3 名	C	
45	人間安全保障論	池　田　丈　佑	木・2	人間 221	3 名	B	パソコン使用 （Moodle 使用）
46	比較地域論	山　根　　拓	月・3	人間 211	5 名	B	
47	地域企業論	根　岸　秀　行	木・3	人間 112	3 名	B	
48	基礎地域史	中　村　只　吾	火・2	人間 113	5 名	B	
49	組織マネージメント論	大　坪　史　尚	火・3	人間 332	3 名	B	
50	日本文学研究法	西田谷　　洋	火・3	人間 114	3 名	B	
51	数理システム概論	山　口　範　和	木・2	人間 331	3 名	A	
52	情報幾何学	山　口　範　和	火・3	人間 331	3 名	B	
53	モデル化とシミュレーション	大　森　克　史	火・4	人間 332	3 名	B	
54	基本統計	山　口　範　和	火・2	人間 331	3 名	B	
55	メディア芸術論	鼓　　みどり	火・3	人間 342	3 名	A	
56	メディアコミュニケーション概論	鼓　　みどり	木・2	総合情報基盤センター 2F	3 名	A	パソコン使用 （端末室の授業。Moodle 使用）

※ 1…心理療法やカウンセリングを現在受けている者と過去に受けていた者は担当教員と受講について相談すること

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：経済学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	備考
1	ミクロ経済学Ⅱ	岩田　真一郎	月1，木3	未定	5名	B	13,300円
2	経済学入門	岩田　真一郎	火2	未定	3名	A	パソコン使用（Moodle 使用）
3	特殊講義　地域経済統合論	王　　大鵬	木3	未定	3名	B	
4	現代資本主義論	大坂　　洋	月2	未定	10名	B	
5	ミクロ経済学Ⅰ	大坂　　洋	木6，7	未定	10名	B	13,300円
6	地域経済論	小柳津　英知	水6，7	未定	5名	A	13,300円
7	国際経済学	垣田　直樹	月3，金2	未定	3名	C	13,300円
8	計量経済学	唐渡　広志	火3，金1	未定	3名	C	13,300円 パソコン使用（端末室の授業）
9	外国書講読Ⅱ	金　　奉吉	金2	未定	3名	A	
10	地方財政論	中村　和之	月2，木2	未定	5名	B	13,300円 パソコン使用（Moodle 使用）
11	経済学入門	中村　和之	火2	未定	5名	A	パソコン使用（Moodle 使用）
12	外国書講読Ⅱ	新里　泰孝	月3	未定	3名	A	パソコン使用（Moodle 使用）
13	証券市場論	本間　哲志	金3	未定	10名	A	
14	社会経済学概論	松山　　淳	月6	未定	5名	A	
15	日本経済史	矢島　　桂	火3，金1	未定	10名	B	13,300円
16	金融論Ⅱ	山田　潤司	火4，木1	未定	3名	B	13,300円
17	貿易論	岸本　壽生	月2，木2	未定	10名	B	13,300円
18	経営学と経済学で出る数学	白石　俊輔	木1	未定	3名	A	
19	ゲーム分析	平井　俊行	金6，7	未定	5名	B	13,300円
20	人的資源管理	馬　　駿	火1，水2	未定	3名	B	13,300円
21	比較経営論	森岡　　裕	火4，木1	未定	5名	B	13,300円
22	特殊講義　企業分析論	森口　毅彦	金4	未定	10名	B	
23	オペレーションズ・リサーチ	横山　一憲	火6，7	未定	5名	B	13,300円
24	会社法	石田　　眞	火3，金1	未定	5名	B	13,300円
25	税法	伊藤　嘉規	木6，7	未定	5名	C	13,300円
26	特殊講義　国際私法概説	岩本　　学	金2	未定	3名	C	
27	法学入門	立石　孝夫	木6，7	未定	10名	A	13,300円
28	財産法Ⅱ	橋口　賢一	水6，7	未定	5名	B	13,300円
29	手形小切手法	増田　友樹	水1，金3	未定	10名	B	13,300円

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
30	家族法	森　嶋　秀　紀	水2	未定	5名	B	
31	刑事訴訟法	八　百　章　嘉	火6，7	未定	3名	B	13,300円
32	特殊講義 Environmental Economics	山　本　雅　資	火4	未定	3名	C	
33	特殊講義　キャリア・デザイン論	船　橋　伸　一	木3	未定	何名でも可	A	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：理学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	解析学Ⅱ	数学科	上　田　肇　一	火４	未定	若干名	C	(注１)
2	線形代数学Ⅱ	数学科	木　村　　巌	月４	未定	若干名	C	(注１) パソコン使用 (Moodle 使用)
3	解析学Ⅴ	数学科	藤　田　安　啓	月３	未定	若干名	C	(注１)
4	代数学Ⅰ	数学科	山　根　宏　之	木３	未定	若干名	C	(注１)
5	位相空間論Ⅰ	数学科	永　井　節　夫	火５	未定	若干名	C	(注１)
6	複素解析学Ⅰ	数学科	阿　部　幸　隆	金３	未定	若干名	C	(注１)
7	実解析学Ⅰ	数学科	藤　田　安　啓	木２	未定	若干名	C	(注１)
8	プログラミングⅡ	数学科	幸　山　直　人	水５	未定	若干名	C	(注１) パソコン使用 (端末室の授業)
9	微分方程式論Ⅰ	数学科	上　田　肇　一	月５	未定	若干名	C	(注１)
10	代数学Ⅲ	数学科	木　村　　巌	火１	未定	若干名	C	(注１) パソコン使用 (Moodle 使用)
11	幾何学Ⅱ	数学科	古　田　高　士	木４	未定	若干名	C	(注１)
12	数値解析学	数学科	池　田　榮　雄	月２	未定	若干名	C	(注１)
13	数学英語	数学科	阿　部　幸　隆 上　田　肇　一	月４	未定	若干名	C	(注１)
14	幾何学特論Ｂ	数学科	永　井　節　夫	水２	未定	若干名	C	(注１)
15	解析学特論Ｂ	数学科	菊　池　万　里	木５	未定	若干名	C	(注１)
16	情報数理特論Ｂ	数学科	上　田　肇　一	火１	未定	若干名	C	(注１) パソコン使用 (端末室の授業)
17	微分積分学Ⅱ	数学科	池　田　榮　雄	月４	未定	若干名	C	(注１)
18	微分積分学Ｂ	数学科	藤　田　景　子	金４	未定	若干名	C	(注１)
19	線形代数学Ｂ	数学科	川　部　達　哉	金５	未定	若干名	C	(注１)
20	物理数学Ａ	物理学科	栗　本　　猛	金４	未定	５名	C	
21	力学Ｃ	物理学科	柿　﨑　　充	金３	未定	５名	B	
22	電磁気学Ａ	物理学科	森　脇　喜　紀	火2，金2	未定	５名	A	前半（～11/24）開講 パソコン使用 (Moodle 使用)
23	電磁気学Ｂ	物理学科	森　脇　喜　紀	火2，金2	未定	５名	A	後半(11/28～)開講。 電磁気学Ａの内容を修得していること。 パソコン使用 (Moodle 使用)
24	熱力学	物理学科	田　山　　孝	火４	未定	若干名	B	
25	統計力学	物理学科	畑　田　圭　介	月1，火3	未定	５名	C	熱力学の内容，力学，電磁気学，量子力学の初歩的内容を修得していること。 13,300 円
26	量子力学Ⅱ	物理学科	柿　﨑　　充	月２	未定	若干名	C	

学部名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
27	物性物理学Ａ	物理学科	池　本　弘　之	火２	未定	若干名	B	パソコン使用 （Moodle 使用）
28	核・素粒子物理学Ａ	物理学科	柿　崎　　充	金２	未定	５名	C	
29	電磁波物理学	物理学科	小　林　かおり	水２	未定	５名	B	量子力学あるいは量子化学の初歩を習得していること。
30	物理学概論Ⅱ	物理学科	栗　本　　猛 森　脇　喜　紀	木４	未定	５名	A	
31	力学序論	物理学科	桑　井　智　彦	木４	未定	若干名	A	
32	化学熱力学Ⅰ	化学科	岩　村　宗　高	金４	未定	５名程度	A	
33	量子化学Ⅰ	化学科	野　崎　浩　一	火１	未定	５名程度	B	
34	有機化学Ⅱ	化学科	林　　直　人	月５	未定	５名程度	A	
35	化学反応学	化学科	大　澤　　力	水１	未定	５名程度	B	
36	無機化学Ⅰ	化学科	柘　植　清　志	月２	未定	５名程度	A	
37	有機化学Ⅴ	化学科	宮　澤　眞　宏	月１	未定	５名程度	B	
38	有機化学Ⅵ	化学科	横　山　　初	水２	未定	５名程度	B	
39	生物化学Ⅰ	化学科	井　川　善　也	金２	未定	10 名程度	B	
40	化学平衡学	化学科	原　　正　憲	火１	未定	若干名	B	
41	溶液化学	化学科	鈴　木　　炎	金２	未定	若干名	C	
42	材料科学	化学科	田　口　　明	火２	未定	５名程度	B	
43	合成有機化学	化学科	宮　澤　眞　宏	木２	未定	５名程度	C	
44	構造有機化学	化学科	林　　直　人	金１	未定	５名程度	B	
45	化学概論Ⅱ	化学科	樋　口　弘　行	木３	未定	５名程度	A	
46	放射線基礎学	化学科	波多野　雄　治	火１	未定	若干名	A	
47	基礎細胞遺伝学	生物学科	岩　坪　美　兼	金４	未定	５名	B	
48	植物生理学	生物学科	唐　原　一　郎	水２	未定	５名	B	
49	動物生理学	生物学科	菊　川　　茂	木２	未定	５名程度	A	
50	発生制御学	生物学科	若　杉　達　也	火２	未定	５名	C	
51	共生機能科学	生物学科	玉　田　　努	木１	未定	５名	B	
52	一般地質学	地球科学科	大　藤　　茂	火１	未定	若干名	A	
53	地球内部物理学	地球科学科	渡　邊　　了	火２，３	未定	若干名	B	後半（11/21 ～） 開講
54	岩石学	地球科学科	石　崎　泰　男	金２	未定	若干名	B	
55	地球流体力学	地球科学科	安　永　数　明	火２，３	未定	若干名	C	前半（～ 11/14） 開講
56	環境基礎生物学Ａ	生物圏環境科学科	酒　徳　昭　宏	金４	未定	若干名	B	

学部名：理学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
57	環境基礎化学	生物圏環境科学科	波　多　宣　子	月５	未定	若干名	A	
58	生態学	生物圏環境科学科	石　井　　博	木１	未定	若干名	B	
59	生理化学	生物圏環境科学科	蒲　池　浩　之	水２	未定	若干名	B	
60	保全生物学	生物圏環境科学科	横　畑　泰　志	水１	未定	若干名	B	
61	環境化学計測	生物圏環境科学科	倉　光　英　樹	火２	未定	若干名	B	
62	環境動物生理学	生物圏環境科学科	田　中　大　祐	金２	未定	若干名	B	

（注１）当該授業科目受講のためには、開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（地域連携チーム）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：工学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	電子物性工学３	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	月・1	工・25	５名	B	
2	電気回路１	電気電子システム工学科	飴　井　賢　治	月・3	工・27	５名	A	
3	ディジタル電子回路	電気電子システム工学科	戸　田　英　樹	水・1	工・26	５名	B	
4	アナログ電子回路２	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	火・2	工・26	５名	B	
5	集積回路工学	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	火・2	工・25	若干名	B	
6	電子物性工学１	電気電子システム工学科	森　　雅　之	火・3	工・26	若干名	B	
7	熱・波動	電気電子システム工学科	喜久田　寿　郎	火・4	未定	５名	A	
8	半導体デバイス１	電気電子システム工学科	前　澤　宏　一	火・4	工・26	若干名	B	
9	電気エネルギー工学２	電気電子システム工学科	伊　藤　弘　昭	月・2	工・25	若干名	B	
10	電気数学３	電気電子システム工学科	小　出　　明	水・2	工・26	５名	B	
11	信号処理工学	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	木・1	工・25	５名	C	
12	電磁気学１	電気電子システム工学科	中　　茂　樹	金・1	工・27	５名	B	
13	音響工学	電気電子システム工学科	安　藤　彰　男	水・1	工・28	５名	B	
14	電気機器工学１	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	金・3	工・26	５名	B	
15	システム制御工学２	電気電子システム工学科	佐々木　和　男	火・4	工・25	若干名	C	
16	計算機工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	金・4	未定	５名	A	
17	送配電工学２	電気電子システム工学科	田　中　和　幸	水・2	工・25	５名	C	
18	デジタル信号処理	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	月・2	工・34	10名	B	
19	知的システム	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月・3	工・クリエーションスペース	５名	B	
20	ブレインコンピューティング	知能情報工学科	田　端　俊　英	火・4	工・31	若干名	B	
21	数値解析	知能情報工学科	春　木　孝　之	水・2	工・36	５名	B	
22	組込みシステム	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	月・4	工・32	10名	C	
23	離散数学	知能情報工学科	菊　島　浩　二	火・4	未定	５名	A	
24	電子回路Ⅰ	知能情報工学科	田　端　俊　英	金・4	工・34	若干名	B	
25	情報セキュリティ	知能情報工学科	村　山　立　人	月・2	工・32	５名	C	
26	マルチメディア工学	知能情報工学科	唐　　政	木・2	工・32	10名	C	
27	微分積分Ⅱ	知能情報工学科	角　畠　　浩	火・1	未定	10名	A	
28	プログラミングⅡ	知能情報工学科	酒　井　　充	木・4	未定	若干名	B	プログラミングⅠ相当の知識が必要となります。

学部等名：工学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	通信システム	知能情報工学科	菊　島　浩　二	木・4	工・35	5名	B	
30	確率論	知能情報工学科	村　山　立　人	月・1	工・31	若干名	A	
31	フーリエ解析	知能情報工学科	長谷川　英　之	月・3	工・35	5名	A	
32	材料力学第２	機械知能システム工学科	木　田　勝　之	金・3	工・28	5名	B	
33	基礎材料工学	機械知能システム工学科	會　田　哲　夫	火・4	工・35	5名	B	
34	工業数学Ｂ	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐	火・1	工・35	10名	B	
35	流体力学	機械知能システム工学科	川　口　清　司	火・1	工・21	5名	B	
36	要素設計学第２	機械知能システム工学科	小　熊　規　泰	火・2	工・28	若干名	C	
37	化学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	水・2	未定	若干名	A	
38	応用情報工学	機械知能システム工学科	笹　木　　亮	金・1	センター２・３階端末室	若干名	B	パソコン使用（端末室の授業）
39	基礎熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	木・3	工・27	若干名	B	
40	力学第２	機械知能システム工学科	関　本　昌　紘	木・4	未定	5名	A	
41	強度設計工学	機械知能システム工学科	笠　場　孝　一	木・4	工・27	5名	B	
42	シミュレーション工学	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・3	工・25・センター４階端末室	若干名	B	パソコン使用（端末室の授業）
43	ロボット工学	機械知能システム工学科	関　本　昌　紘	金・4	工・35	5名	B	
44	基礎流体工学	機械知能システム工学科	川　口　清　司	木・1	工・27	若干名	B	
45	計測工学・精密測定学演習	機械知能システム工学科	寺　林　賢　司	木・1	工・多目的ホール	5名	B	
46	基礎生理学	生命工学科	中　村　真　人	木・2	工・33	若干名	B	
47	生体医工学Ⅱ	生命工学科	中　村　真　人	月・2	工・33	10名	B	
48	データ解析概論	生命工学科	黒　岡　武　俊	火・2	工学部端末室（104）	若干名	B	パソコン使用（端末室の授業）
49	環境衛生工学	生命工学科	山　本　辰　美	水・2	工・22	若干名	B	
50	物理薬剤学・製剤学	生命工学科	森　　英　利	火・4	工・33	5名	A	
51	細胞生物学	生命工学科	篠　原　寛　明	金・2	工・33	若干名	B	
52	システム工学	生命工学科	黒　岡　武　俊	火・1	工学部端末室（104）	10名	B	パソコン使用（端末室の授業）
53	英語コミュニケーション	生命工学科	キタノ　アスカ	水・3	イノベ(2)	若干名	B	
54	生物反応工学	生命工学科	星　野　一　宏	金・2	工・32	5名	B	
55	物理化学Ⅰ	生命工学科	伊野部　智　由	水・2	未定	5名	B	
56	無機化学Ⅰ	生命工学科	篠　原　寛　明	火・1	未定	若干名	A	
57	生体計測工学	生命工学科	川　原　茂　敬	火・1	工・31	5名	B	
58	細胞代謝学Ⅰ	生命工学科	佐　山　三千雄	木・1	工・32	10名	B	

学部等名：工学部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
59	生化学Ⅰ	生命工学科	黒　澤　信　幸	金・4	工・33	3名	A	
60	高分子物性化学	環境応用化学科	伊　藤　研　策	月・2	工・31	10名	C	
61	分子固体物性工学	環境応用化学科	宮　崎　　章	金・1	工・24	10名	C	
62	基礎化学工学	環境応用化学科	劉　　貴　慶	火・3	工・24	5名	B	
63	分子構造解析演習	環境応用化学科	遠　田　浩　司	火・2	工・24	5名	C	
64	高分子化学Ⅰ	環境応用化学科	中　路　　正	火・2	工・31	5名	B	
65	界面材料工学	環境応用化学科	伊　藤　研　策	水・2	工・31	10名	C	
66	機器分析	環境応用化学科	遠　田　浩　司	木・2	工・31	5名	C	
67	反応工学	環境応用化学科	椿　　範　立	木・3	工・31	若干名	B	
68	量子化学	環境応用化学科	石　山　達　也	金・2	工・24	若干名	B	
69	分析化学	環境応用化学科	加賀谷　重　浩	金・4	工・22	5名	A	
70	無機材料化学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	月・5	工・31	5名	C	
71	有機材料工学	環境応用化学科	米　山　嘉　治	金・3	工・31	5名	B	
72	有機化学Ⅳ	環境応用化学科	堀　野　良　和	木・1	工・22	若干名	B	
73	工業有機化学演習	環境応用化学科	堀　野　良　和	月・2	工・24	若干名	B	
74	材料工学序論Ⅱ	材料機能工学科	松　田　健　二 李　　昇　原	月・2	工・22	若干名	B	
75	結晶構造解析学	材料機能工学科	佐　伯　　淳	木・3	工・32	3名	B	
76	材料機能工学演習Ⅲ	材料機能工学科	柴　柳　敏　哉 吉　田　正　道 山　根　岳　志	火・2	工・23	5名	B	
77	材料プロセス工学Ⅱ	材料機能工学科	柴　柳　敏　哉	月・1	工・23	3名	B	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））

大学院名：経済学研究科

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口 (社会貢献課) にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	産業構造変化と地域経済 特殊研究	松井 隆幸	水・5	未定	若干名	D	10/2-10/6 の授業初回	
2	地域経済のマクロ分析 特殊研究	小柳津 英知	月・5	未定	若干名	D	10/2-10/6 の授業初回	
3	東アジアの経済開発 特殊研究	金 奉吉	火・2	未定	若干名	D	10/2-10/6 の授業初回	
4	財政学特殊研究	中村 和之	火・7	未定	若干名	D	10/2-10/6 の授業初回	
5	国際民事訴訟法特殊研究	岩本 学	木・3	未定	若干名	D	10/2-10/6 の授業初回	
6	経営戦略論特殊研究	内田 康郎	金・6	未定	若干名	D	10/2-10/6 の授業初回	
7	コーポレートファイナンス 特別研究	川田 文人	火・4	未定	若干名	D	10/2-10/6 の授業初回	

（注 1） 当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回大学院（経済学研究科）の掲示板をご覧ください。

大学院名：理工学教育部（理学領域）

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口 (社会貢献課) にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	代数学特論Ａ	山根宏之	金２	未定	若干名	D	10/6	
2	幾何学特論Ｂ	永井節夫	火２	未定	若干名	D	10/10	
3	解析学特論Ｂ	藤田景子	月２	未定	若干名	D	10/2	
4	凝縮系物理学Ⅰ	田山孝	火５	未定	若干名	D	10/3	
5	不規則系物理学	池本弘之	金２	未定	若干名	D	10/6，13	
6	分光学Ⅱ	榎本勝成	金１	未定	若干名	D	10/6	
7	固体物理化学	田口明	金１	未定	５名程度	D	毎回可能	
8	構造無機化学	柘植清志	水１	未定	５名程度	D	10/4	
9	機能性材料学	波多野雄治	火２	未定	若干名	D	10/3、10/10	
10	海洋物理学特論	松浦知徳	木３	未定	２名	D	10/5	
11	気候力学特論	安永数明	月２，水１	未定	若干名	D	10/3	前半（～ 11/27）開講 授業資料は、WEBを通じて配信します。
12	環境無機反応論	丸茂克美	金２	未定	若干名	D	10/6	
13	植物生態学特論	和田直也	火２	未定	若干名	D	10/3、10/10	
14	生物統計学	石井博	金３	未定	若干名	D	10/6	
15	微生物生態学特論	田中大祐	月２	未定	若干名	D	10/2、10/16	

（注 1） 当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回大学院（理学領域）の掲示板をご覧ください。

大学院名：理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
1	計測システム特論第１	鈴　木　正　康	月・１	工・24	若干名	D	10月２日	
2	生体システム特論第１	中　島　一　樹	火・１	工・22	若干名	D	10月３日	
3	電力工学特論第３	大　橋　隼　人	水・１	工・24	若干名	D	10月４日	
4	基礎物性工学特論第１	喜久田　寿　郎	金・１	工・23	若干名	D	10月６日	
5	医用情報計測学特論第２	田　端　俊　英	月・２	工･イノベ2	若干名	D	10月２日	
6	パターン情報処理特論	酒　井　　充	月・３	工･イノベ2	若干名	D	10月２日	
7	システム工学特論第２	参　沢　匡　将	火・２	工･イノベ2	若干名	D	10月３日	
8	メディア情報通信特論第２	稲　積　泰　宏	火・３	工･イノベ12	若干名	D	10月３日	
9	シミュレーション 工学特論第１	佐　藤　雅　弘	火・４	工･イノベ4	若干名	D	10月３日	
10	メディア情報通信特論第３	柴　田　啓　司	火・５	工･イノベ2	若干名	D	10月３日	
11	メディア情報通信特論第１	堀　田　裕　弘	水・２	工・12	若干名	D	10月４日	
12	通信方式特論第２	角　畠　　浩	木・２	工･イノベ2	若干名	D	10月５日	
13	シミュレーション 工学特論第２	春　木　孝　之	木・４	工･イノベ2	若干名	D	10月５日	
14	計算力学特論	松　島　紀　佐	月・３	工・21	若干名	D	10月２日	
15	画像計測システム特論	田　代　発　造	火・２	工・21	若干名	D	10月３日	
16	要素設計工学特論	小　熊　規　泰	火・３	工・21	若干名	D	10月３日	
17	ナノ機械システム特論	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	水・１	工･イノベ3	若干名	D	10月４日	
18	塑性加工学特論	高　辻　則　夫	水・２	工・33	若干名	D	10月４日	
19	伝熱工学特論	平　澤　良　男	木・１	工･イノベ3	若干名	D	10月５日	
20	制御機器特論	神　代　　充	木・３	工・33	若干名	D	10月５日	
21	流体工学特論	渡　邊　大　輔	木・４	工･イノベ3	若干名	D	10月５日	
22	塑性力学特論	増　田　健　一	木・５	工･イノベ3	若干名	D	10月５日	
23	ロボティクス特論	関　本　昌　紘	金・１	工・端末室 (104)	若干名	D	10月６日	パソコン使用 （端末室の授業）
24	計測システム特論	笹　木　　亮	未定	工･イノベ3	若干名	D	未定	
25	生物反応工学特論	星　野　一　宏	火・１	工･イノベ4	若干名	D	10月３日	
26	生体材料工学特論	森　　英　利	木・２	工･イノベ4	若干名	D	10月５日	
27	生命工学特別講義 （実用英語演習）	キタノ　アスカ	木・３	工･イノベ4	若干名	D	10月５日	
28	薬理学・遺伝子工学特論	髙　﨑　一　朗	金・２	工･イノベ4	若干名	D	10月６日	
29	環境分析化学特論	加賀谷　重　浩	月・１	工･イノベ4	若干名	D	10月２日	

大学院名：理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	受入可能 人　数	難易度	試　聴　日	備考
30	有機工業化学特論	米　山　嘉　治	月・２	Ｅ･イノベ4	若干名	D	10月２日	
31	生体高分子材料化学特論	中　路　　正	月・５	Ｅ･イノベ4	若干名	D	10月２日	
32	分子固体物性特論	宮　崎　　章	水・１	Ｅ･イノベ5	若干名	D	10月４日	
33	創薬工学特論	阿　部　　仁	木・１	Ｅ･イノベ5	若干名	D	10月５日	
34	計算分子科学特論	石　山　達　也	木・２	Ｅ･イノベ5	若干名	D	10月５日	
35	界面分析化学特論	源　明　　誠	金・１	Ｅ･イノベ5	若干名	D	10月６日	
36	素形制御工学特論	才　川　清　二	月・２	Ｅ･イノベ5	若干名	D	10月２日	
37	環境制御工学特論	砂　田　　聡 畠　山　賢　彦	火・２	Ｅ･イノベ5	若干名	D	10月３日	
38	機能制御工学特論	佐　伯　　淳	水・２	Ｅ･イノベ5	若干名	D	10月３日	

（注 1）　当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回大学院（工学領域）の掲示板をご覧ください。

高岡キャンパス



芸術文化学部

- A A 棟
- B1 B1 棟
- B2 B2 棟
- C C 棟　生協コンビニ
- D D 棟
- E E 棟
- F F 棟　［芸術文化図書館］
- G G 棟［アリーナ］
- H H 棟　レストラン・売店（講堂）

<高岡キャンパス受講生窓口>

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180
TEL　0766－25－9138　FAX　0766－25－9212
月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P32 ～ P33 参照）に記載のとおりです。オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。高岡キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にもより高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、平成 29 年度後学期から、それまでほとんど公開していなかった大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）として位置づけ公開することとしました。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非挑戦してみてください。

なお、受講手続や受講料は、学部の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受け付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の履修者が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン･クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 29 年 10 月２日（月）～平成 30 年２月１日（木）**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「平成29年度後学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。
また、学期末の試験等は課しません。
全授業回数の2/3以上受講された方に修了証書を発行いたします。修了証書が必要な方は、受講科目の登録時に受講生窓口に申し出てください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の2/3以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（1時間を1単位とし、5単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**9月1日（金）から9月19日（火）**
受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出をお願いします。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAXでお送りください。

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒933-8588　富山県高岡市二上町180
TEL 0766−25−9138　FAX 0766−25−9212
月曜日から金曜日の8：30から17:15まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。
この試聴証は、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。
なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。
また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

高岡キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円（税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は学務チーム掲示板（Ａ棟１階　学務チーム入り口前）で行います。受講開

始後でも、教室等について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、高岡キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスには駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

○　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム　　電話 0766-25-9138

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回学務チームの掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○専門科目

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	漆工技法・材料	高　橋　誠　一	金・3	B-210	5名	A	10/6、10/20	
2	英米文学入門	深　谷　公　宣 佐　藤　忠　彦	金・2	B-116	2名	B	10/6、10/20	英語の詩と小説を講読します。辞書を持参ください。
3	建築とリサイクル	堀　江　秀　夫	金・2	B-117	10名	A	10/6、10/20	
4	感性をはぐくむ	渡邉　雅史　他	金・2	B-212	5名	A	10/6、10/20	毎回レポート課題があります。
5	色彩基礎演習	武　山　良　三	水・1	B-213	2名	A	10/4、10/11	アドビ社のイラストレータ、フォトショップの基本操作が行えることが望ましい。
6	木質材料入門	堀　江　秀　夫	水・1	B-117	10名	A	10/4、10/11	
7	工芸・デザイン材料	堀　江　秀　夫 長　柄　毅　一 村　田　　聡	金・1	B-117	10名	A	10/6、10/20	
8	造形のための工学	辻　合　秀　一	金・1	H-291	5名	A	10/6、10/20	受講生は、パソコンを使用しない
9	立体実習（木彫）1	後　藤　敏　伸	水・2	B-115	2～3名	B	10/4、10/11	木彫叩きのみの扱いを経験している方。材料費が別途必要です。要：傷害保険加入
10	鋳金A（生型鋳造）	三　船　温　尚	火・木 4～5	D-135 D-142 D-140	1名	A	11/28、11/30	学生受講者数等を勘案して受入を判断する。 作業服・材料費が別途必要です。要：傷害保険加入 13,300円
11	構造計画	大　氏　正　嗣	火・1	B-117	3名	A	10/3、10/10	模型製作材料等を準備。 要：傷害保険加入
12	構造力学1	大　氏　正　嗣	月・1	B-117	3名	B	10/2、10/16	特になし
13	デザイン史	大　熊　敏　之	火・1	B-116	若干名	B	10/3、10/10	
14	西洋演劇史	深　谷　公　宣	月・3	B-213	2名	A	10/2、10/16	
15	漆造形表現	齊　藤　晴　之	火・4～5	D-130 D-133	2名	B	10/3、10/10	学生受講者数等を勘案して受入を判断する。作業のできる服装・材料費が別途必要です。要：傷害保険加入。 13,300円
16	漆加飾C	小　川　太　郎	木・4～5	D-131 D-132	若干名	C	10/5、10/12	漆塗装Bの受講したか、同等の技術、知識を有する事がのぞましい。 専門性とある程度の技術力が必要とされます。 漆かぶれの危険性も高いカリキュラムですので、ご勘案の上応募ください。 学生受講者数等を勘案して受入を判断する。作業服・材料費が別途必要です。 13,300円
17	造形材料（金属材料1）	長　柄　毅　一	水・2	H-282	若干名	B	10/4、10/11	造形金属材料基礎　の講義を受講しているか、それに相当する知識を有していることが望ましい
18	造形材料（有機材料2）	村　田　　聡	水・1	B-210	若干名	A	10/4、10/11	
19	塗料化学	村　田　　聡	火・2	B-210	若干名	A	10/3、10/10	
20	比較美術史入門	大　熊　敏　之	水・1	B-116	若干名	A	10/4、10/11	
21	西洋美術史A	松　田　　愛	木・1	B-212	5名	A	10/5、10/12	教科書を購入していただくこととなります。
22	漆工素地制作B	小　川　太　郎	火・2～3	D-130	若干名	C	10/3、10/10	漆塗装Bの受講したか、同等の技術、知識を有する事がのぞましい。 専門性とある程度の技術力が必要とされます。 漆かぶれの危険性も高いカリキュラムですので、ご勘案の上応募ください。 学生受講者数等を勘案して受入を判断する。作業服・材料費が別途必要です。 13,300円
23	東洋美術史料講読	三　宮　千　佳	火・3	H-281	若干名	A	10/3、10/10	

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
24	風景鑑賞史	奥　敬一	火・4	C-437	若干名	B	10/3、10/10	講義の中で実施する机上演習では簡単な三角関数の知識を要する。表計算ソフトあるいは関数電卓で三角関数を扱えることを前提とする。
25	異文化理解文献研究（中国語）	山田眞一	火・4	B-211	若干名	C	10/3、10/10	ピンインがついていない中国語が読めること。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））

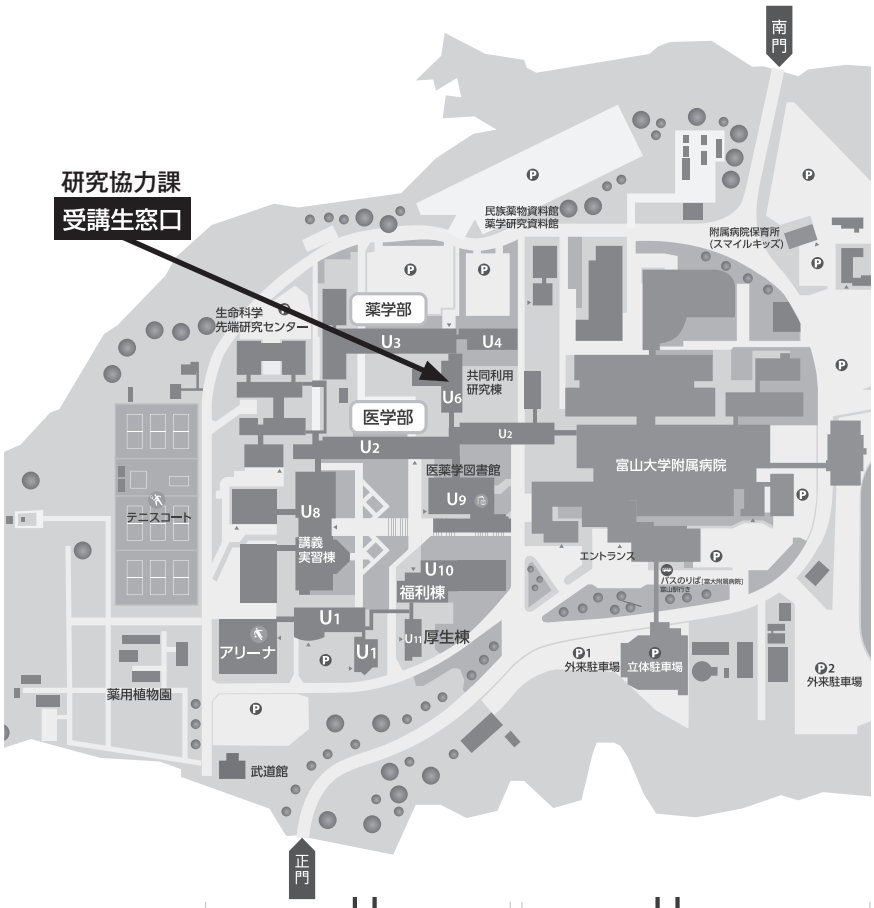
大学院名：芸術文化学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	教室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	立体表現特別演習 B	齊藤晴之	金曜２限	B-112, D-133	１名	D	10/6、10/13	４年制の学部の立体専門の単位を取得しているか，またはそれに相当する知識を有していることが望ましい。 学生受講者数等を勘案して受入を判断する。 作業服・材料費が別途必要です。

（注 1）　当該授業科目受講のためには，開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に，必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回大学院（芸術文化学研究科）の掲示板をご覧ください。

杉谷キャンパス



医学部

- U1 看護学科研究棟
- U2 医学部研究棟

薬学部

- U3 薬学部研究棟

- U6 共同利用研究棟
- U8 講義実習棟
- U9 医薬学図書館
- U10 福利棟
- U11 厚生棟

<杉谷キャンパス受講生窓口>

富山大学　研究協力課

〒 930-0194　富山市杉谷 2630

TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656

月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P40 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。杉谷キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）について

内容的にもより高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、平成 29 年度後学期から、それまでほとんど公開していなかった大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）として位置づけ公開することとしました。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非挑戦してみてください。

なお、受講手続や受講料は、学部の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受け付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の履修者が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン･クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**開講期間は、平成 29 年 10 月２日（月）～平成 30 年２月１日（木）**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の平成 29 年度後学期授業日程でご確認ください。

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願います。
また、学期末の試験等は課しません。
全授業回数の2/3以上受講された方に修了証書を発行いたします。修了証書が必要な方は、受講科目の登録時に受講生窓口に申し出てください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の2/3以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（1時間を1単位とし、5単位刻みで認定）、県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**9月1日（金）から9月19日（火）**
受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出をお願いします。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」を下記杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAXでお送りください。

富山大学　研究協力課
〒930-0194　富山市杉谷2630
TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656
月曜日から金曜日の8：30から17:15まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。
なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。
また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当**

教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。

杉谷キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴日に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,300 円（税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（**一部、受講料が異なる科目があります。**その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室について変更する可能性があります。ご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、杉谷キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお、杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

○医薬系学務課　学部教務チーム　　電話 076-434-7131

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（杉谷）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	数理科学	笹　野　一　洋	月・3	202	若干名	A	10/2，10/16	
2	自然現象のモデル化とその解析	笹　野　一　洋	金・2	203	若干名	B	10/6，10/13	
3	線型代数学	笹　野　一　洋	火・2	303	若干名	A	10/3，10/10	
4	統計数字の読み方	折　笠　秀　樹	火・2	403	10名以内	A	10/3，10/10	15回
5	医療統計学	折　笠　秀　樹	月・2	看10	10名以内	A	10/2，10/16	パソコン使用（端末室の授業）15回

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））

大学院名：医学薬学教育部（医学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	臨床研究の計画法	折　笠　秀　樹	月・7	402	制限なし	D	いつでも可能	10/2（月）～11/20（月）までの7回授業，および課題レポート作成の予定

※授業曜日・制限及び教室については，受講開始後でも変更することがありますので，あらかじめご了承願います。なお，諸連絡は，授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には，毎回大学院（医学領域）の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

平成 29 年度後学期
富山大学　オープン・クラス（公開授業）
受講希望調書

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学オープン・クラス（公開授業）として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学部名等		
授業科目	番　号 （　　）	
担当教員		
授業曜日・時限	曜日　　限	
授業でのパソコン使用	（該当する方に○を付けてください） 有　・　無 （有の場合） 端末室の授業 ・ Moodle 使用	※科目一覧の備考欄に「パソコン使用」とある場合に、授業でパソコンを使用します。別途手続きが必要となります。

※　本調書は、1 授業科目ごとに 1 枚とし、**９月１日（金）から９月 19 日（火）まで** に各キャンパス受講生窓口に提出してください。郵送あるいは FAX も受け付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン･クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供、及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話・パソコンで授業の掲示情報が確認できます。

授業の休講・補講の情報や、緊急情報を携帯電話やパソコンから確認することができます。

掲示情報（携帯・パソコン共通）のＵＲＬは、下記のとおりです。

http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

ＱＲコードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左のＱＲコードからアクセスできます。

＜留意事項＞

＊本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認願います。なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

＊掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。

＊台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような、速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。

五福キャンパス

〒930-8555 富山市五福3190

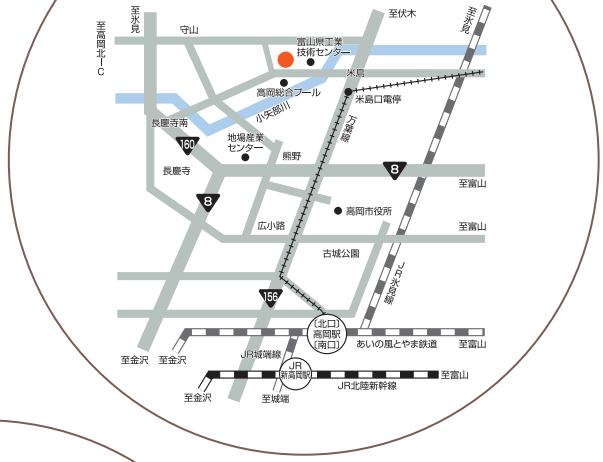
（人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部
人文科学研究科、人間発達科学研究科、経済学研究科
理工学教育部、教職実践開発研究科）



高岡キャンパス

〒933-8588 高岡市二上町180

（芸術文化学部、芸術文化学研究科）



杉谷キャンパス

〒930-0194 富山市杉谷2630

（医学部、薬学部、生命融合科学教育部、医学薬学教育部）



富山大学 地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555　富山市五福3190　TEL076-445-6956　FAX076-445-6033

ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/

Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。